

県政の代表を選ぶ  
4月9日

対決構図  
は

VS

公明  
の  
「オール与党」  
の候補

原発のない、  
暮らしに希望がもてる島根に

3

つの**転換**で

日本共産党  
の知事候補

CHANGE

# 県政を変えます



日本共産党の知事候補は、県政の3つの転換で県民の命と暮らしを守ります。原発再稼働にストップをかけ、島根の美しい自然環境を生かし、住み続けることができる島根に変えます。

## 転換 1

### 暮らし



## 「物価高」「子育て」「介護」で悲鳴あがる県政ではなく 命と暮らしを守る県政に変えます

「賃金が上がり物価も上がり貯金なんてとてもムリ」「くらしが少しでも楽になるように税金を使って」「介護負担減らして」「酪農をはじめ農林漁業を守れ」など、

県民の中から悲鳴が上がっています。政治の責任で最低賃金を引き上げ、教育や社会保障の負担軽減をすすめます。

## 転換 2

### 原発



## 「現状においてはやむを得ない」という県政から 2号機再稼働同意を撤回し島根を守ります

島根原発のすぐ近くには長さ140キロの活断層。地震国・津波国での原発推進などありえません。処分方法がない使用済み核燃料を増やし続けるなど、

原発は地球環境や人間社会に重大な被害とリスクをもたらします。省エネ・再エネを推進し、エネルギーの地産地消をすすめます。

## 転換 3

### 国政



## 「軍事費倍増・大增税」「病床削減計画」問題など 国にハッキリものを言います

「戦争の足音が近づいている。トマホーク400発購入に2000億円などとんでもない」「医療従事者などの待遇をよくしないと現場は持たない」——日本共産党

の知事候補は、「ストップ大軍拡」「病床削減ノー」などハッキリものを言い、国のひどい政治から県民を守ります。



STOP!  
ストップ!大軍拡・原発  
命とくらし・平和を守る



# 日本共産党の候補を